

## 辰巳台地区行動計画

第1期辰巳台地区行動計画(平成30~33年)  
ずっと住み続けたい福祉のまち・辰巳



辰巳台地区社会福祉協議会

辰巳台地区行動計画策定委員会

## あいさつ

少子高齢化や核家族化の進行、生活様式の変化などを背景として、人と人とのつながりの希薄化による、支え合い助け合い機能の低下、地域活動の担い手不足、制度の狭間に置かれた方の問題など、複雑化・多様化した課題が地域に山積しております。

そこで辰巳台地区社会福祉協議会を中核に、各種団体が地域福祉推進のため、行政機関や地域の福祉資源と連携し、早期のニーズ発見に努めるとともに、地域の持つ潜在的支援機能を掘り起こす地域づくりを通じて、生活課題を抱える人々を支援することが求められています。

辰巳台地区は、社宅から戸建にかわり、若者が増え、活気ある街に変わりつつある半面、町会（自治会）の組織化が遅れ、地域全体での活動に影響が生じている状況です。

しかし、辰巳台地区では、古くから地域福祉活動が盛んで、昭和63年に立ち上がった福祉ネットワークをはじめ、今では関係団体が10数になり、活発に地域に貢献しています。

また、時を同じく発足した、福祉関係者間の連携強化、情報の共有化、地域の問題解決のための「地域福祉関係者合同研修会」が今年で30周年を迎えました。帝京平成大学で、120名の関係者と共に研修を行いました。

地域にはまだまだ多くの問題点がありますが、地域住民と力を合わせ、みんなの目標である「ずっと住み続けたい福祉のまち・辰巳」を達成するため、より一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

最後に、本計画策定にあたり、ご協力いただきました策定委員の皆様には感謝申し上げます。

辰巳台地区社会福祉協議会 会長  
辰巳台地区行動計画策定委員長  
花 井 耕

## 【計画の構成】

### 策定委員長あいさつ

1. 「辰巳台地区行動計画」策定の背景と目的	1
2. 計画の期間	1
3. 計画の推進圏域と体制	1
4. 辰巳台地区の地域特性と課題	1～3
5. 地域づくりの「基本理念と目標」	
(1)基本理念	4
(2)基本目標	4
(3)計画の体系図	5
6. 具体的な取り組みや活動・事業	6～13
7. 計画の進行管理	13

### 《資料編》

1. 辰巳台地区にある社会資源	15～16
2. 辰巳台地区行動計画の策定経過	16
3. 辰巳台地区行動計画策定委員名簿	17

## 1. 「辰巳台地区行動計画」策定の背景と目的

近年、地域社会では「家族」を構成する人数は減り、家族同士の関わり、隣近所の付き合い、支え合い助け合う「地域のつながり」が益々弱くなってきています。加えて、様々なことが原因で、一つの家庭でいくつもの生活上の問題を抱え、悩みながら生活を送っている家庭も少なくありません。また、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の増加に伴い、日常生活を送る上での困りごとや、生きがい、健康、医療、生活面での不安感を抱いている人も増えていきます。

そんな問題に対して公的なサービスだけでは解決できないのが現実です。これからは地域で困っている人や家庭を支えるのは住民同士であり地域のつながりです。

そこで「辰巳台地区社会福祉協議会」では、地域の関係者の方々に構成した「地区行動計画策定委員会」を設置し、多くの方々から意見を寄せていただきながら、辰巳台地区の将来を見据えた「地域づくり」の道標となる「辰巳台地区行動計画」を策定しました。

## 2. 計画の期間

この計画書の計画期間は、平成30年度から平成33年度までの4年間です。ただし、必要に応じて見直します。

## 3. 計画の推進圏域と体制

計画の推進圏域は「辰巳台地区」とし、また、この計画に基づいて「地域福祉活動」に係わる様々な組織・団体や、福祉施設とも連携・協働しながら辰巳台地区の地域福祉の推進に取り組みます。

## 4. 辰巳台地区の地域特性と課題

辰巳台地区は昭和30年代後半に京葉臨海工業地帯への企業進出に伴い、企業（社宅）団地として開発が始まるとともに、ショッピングセンターなどが進出し始め街並みが変わり始めました。

昭和50年代後半には人口も急増し、辰巳台中学校では1学年が10クラスを超え、地域全体が賑やかで活気に満ち溢れていました。

そして、平成に入ると、社会環境や価値観の変化に伴い本格的なマンションが建設されるとともに、社宅や独身寮などが減少する中、代わって戸建て住宅が立ち並ぶようになりました。

このように地域環境が変遷する中、昭和63年に地域ぐるみで「辰巳福祉ネットワーク」を立ち上げ、以後、市原市内でも先駆的に様々な住民福祉活動に取り組み、現在では「辰巳ふれあいセンター」を活動拠点として積極的に地域福祉活動を展開しています。

しかしながら、経年とともに団地開発当時の住民やこれまで福祉活動に積極的に取り組まれた関係者も高齢化し、後継者、活動の担い手不足という課題に直面しています。また、新たに住民となった若年層との間に意識格差も見受けられるようになりました。

そのため、これまで以上に住民同士のつながりを深め、多くの住民参加による地域福祉活動への取り組みが求められています。

●辰巳台地区小学校区別人口統計

H29. 5. 1現在

区 分	市全体	地区全体	辰巳台東 小学区	辰巳台西 小学区	白 幡 小学区
人口(人)	278,468	19,595	6,600	8,079	4,916
若年者人口 (15歳未満)(人)	28,841	2,098	757	803	538
若年者人口割 合(%)	10.4	10.7	11.5	9.9	10.9
高齢者人口 (65歳以上)(人)	75,511	4,736	1,317	2,059	1,360
高齢者人口割 合(%)	27.1	24.2	20.0	25.5	27.7
一人暮らし高 齢者数(人)	17,225	1,181	304	464	413
高齢者のみ世 帯(世帯)	31,986	2,146	587	899	660

(注)上記のデータは「小学校通学区域」での数値となりますので、行政区の数値とことなります。

~~~地域の課題と目標~~~

(1)地域社会

辰巳台地区で活動されている組織・団体、福祉施設などから寄せられた、この地域の生活課題や福祉課題です。

- ①町会未加入者の加入促進を図る。
- ②子ども、子育て中の親、高齢者、障がい者及び一般住民の「居場所、ふれあいの場、集う場、交流する場、通いの場」が少ない。
- ③障がい者が地域活動に参加する機会が少ない。
- ④担い手の高齢化、後継者不足に伴う町会活動等地域活動の衰退が危惧される。
- ⑤一人暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯に対する地域見守り体制が必要である。
- ⑥住民による災害防止・災害時支援体制を充実させる。
- ⑦新たな居住者、世代交代等による意識の相違がある。
- ⑧地域住民の地域福祉活動に対する情報や理解が十分ではない。  
(地域福祉活動の広報・啓発の必要性)
- ⑨辰巳台地区に居住する外国人との関わりが薄い。地域で共に活動できる機会が必要である。

## (2)住民の日常生活

- ①一人暮らし高齢者及び高齢者世帯の高年齢化に伴う日常生活上の困りごとが増大
- ②高年齢化により健康、医療、生活面での不安感が増大
- ③買い物・通院等の移動・外出に支障をきたしている高齢者の増加
- ④家族や自身に係わる介護問題
- ⑤心配ごと、困りごとに対する相談窓口の充実

## (3)地域の安心・安全

- ①一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯に対する地域見守り体制の充実
- ②児童・生徒の登下校時等の安全確保
- ③不審者、空き巣等対策の充実
- ④災害防止、災害への意識啓発、災害時対応体制の構築

## (4)地域の環境

- ①公園や通学路の環境美化・整備
- ②空き地、空き家対策

## (5)地域資源の連携

- ①民生委員・児童委員などの地域福祉活動担い手の住民への周知と理解促進
- ②地域福祉活動組織・団体及び福祉施設との連携・協働体制の構築

## (6)地域づくりの推進基盤

- ①担い手の高年齢化に伴う後継者、人材の確保と資質の向上  
(人材の発掘と担い手の確保)
- ②担い手不足に伴う特定の担い手への負担軽減
- ③小中学校に対する福祉教育の充実と学校との連携強化
- ④ボランティアの確保と育成
- ⑤町会(自治会)、民生委員・児童委員協議会、福祉施設等関係機関・団体との連携強化
- ⑥地域住民の地域福祉活動への理解と参加促進
- ⑦活動拠点の充実

## 5. 地域づくりの「基本理念と目標」

(1) 基本理念 ⇒ 辰巳台地区が目指す地域の姿は・・・

ずっと住み続けたい福祉のまち・辰巳

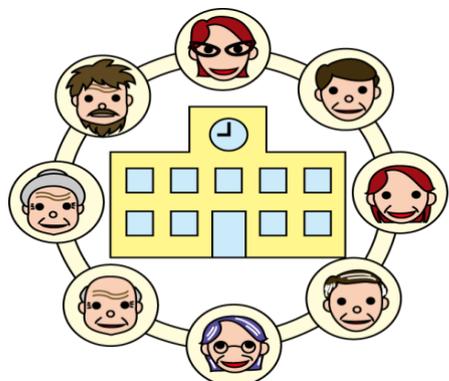
(2) 基本目標 ⇒ 「基本理念」を達成するために・・・



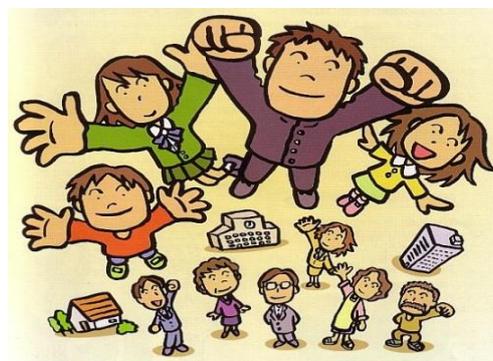
1. みんなが支え合い・助け合える地域づくり    2. みんなの生活を支えるための体制づくり



3. みんなが安心・安全に暮らせるまちづくり    4. みんなが暮らしやすい環境づくり



5. みんなの顔がつながる仕組みづくり



6. みんなで取り組むための基盤づくり

## 【計画の体系図】

### 【基本理念】

ずっと住み続けたい福祉のまち・辰巳

### 【基本目標】

#### 目標1

みんなで支え合い・助け合える地域づくり

#### 目標2

みんなの生活を支えるための体制づくり

#### 目標3

みんなが安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 目標4

みんなが暮らしやすい環境づくり

#### 目標5

みんなの顔がつながる仕組みづくり

#### 目標6

みんなで取り組むための基盤づくり

### 【取り組み】

- 高齢者、子育て家庭のふれあいの場、仲間づくりとなる場づくり
- 通いの場・居場所づくり
- 高齢者の日常的な見守り活動
- 広報・啓発の充実
- 歳末たすけあい運動の推進
- 障がい者の理解、ふれあいの場づくり
- 地域支援と国際交流

- 身近な相談窓口の充実
- 介護予防・介護者等への支援
- 住民参加型在宅福祉サービスの推進
- 地域包括ケアシステム構築への環境整備
- 子育て家庭への支援

- 高齢者の安否確認と相談支援活動の充実
- 救急時の対応
- 高齢者の緊急時の対応体制の構築
- 地域の防犯・交通安全活動

- 再生資源の福祉活動への活用
- 地域の環境・美化活動の推進

- 福祉施設との連携・協働体制の構築
- 学校との連携・協力
- 地域住民の交流活動の充実

- 町会加入促進
- 地域福祉活動を支える担い手づくり
- 福祉活動の財源確保に向けた取り組み強化
- 地域福祉活動拠点の確保

6. 具体的な取り組みや活動・事業

目標を達成するために地域の様々な組織・団体や関係機関、福祉施設などが連携・協働し、地域の皆様とともに取り組む活動・事業計画です。

《事業実施計画書》

基本目標1. みんなで支え合い・助け合える地域づくり

| 活動・事業名                         | 実施主体                        | 実施目的                                     | 活動・事業の内容                                                                     | 現状の課題                                                             | 今後の方向性                                                                   |                                                              |
|--------------------------------|-----------------------------|------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| ○高齢者、子育て家庭のふれあいの場、仲間づくりとなる場づくり | おしゃべり会                      | 辰巳福祉ネットワーク<br>(いきいき部会)                   | 高齢者のふれあいの場、仲間づくりとなる居場所づくり                                                    | 毎月1回 第1水曜日<br>辰巳集会所、カステル町会集会所で開催                                  | ・参加者の固定化<br>・地域住民への周知が不足している                                             | ・参加者からの声掛けを呼びかける                                             |
|                                | 男の料理教室                      |                                          | 料理に親しみながら、男性達の親睦を図る                                                          | 年4回<br>辰巳公民館 調理室で開催<br>・班に分かれてメニューを決め、班長中心に調理を行う                  | ・料理に親しむだけでなく、1つでも作れるようになりたいとの声がある(開催回数検討)                                | ・料理に親しみながら親睦を図る目的は継続しながら、参加者が料理を作れるようワンポイントの指導を検討            |
|                                | ほんわかサロン                     | 辰巳福祉ネットワーク<br>(いきいき部会)<br>民児協            | 子どもから高齢者まで世代を問わない幅広い交流の場づくり                                                  | 毎月第1、第3金曜日<br>辰巳公民館 和室で開催                                         | ・参加者の固定化<br>・男性参加者が少ない                                                   | ・参加者からの声掛けを呼びかける                                             |
| 会食会                            | 辰巳福祉ネットワーク<br>(会食部会)<br>民児協 | 食事をしながら交流し、お互いにふれあい、親睦を図る                | 毎月開催<br>辰巳公民館 研修室で開催<br>・食事の提供だけでなく、レクリエーションや健康増進講座も行う<br>・開催月毎に各町会への出前配食も行う | ・参加申込みが定員に達している<br>・高齢者の参加が多くなり、会場への移動手段が懸念される                    | ・参加対象の年齢を引き上げるか検討<br>一人暮らし高齢者<br>65歳以上⇒70歳以上<br>・二班に分けて開催するか検討           |                                                              |
| ○子育てサロン<br>SUKUSUKU            | 子育てサロン<br>SUKUSUKU          | 辰巳福祉ネットワーク<br>(子育て部会)<br><br>子育て家庭支援員協議会 | 安心していつまでも住み続けたい<br>なるまち辰巳、そして子育てしやすいまち辰巳の実現                                  | 毎週月・水・金曜日<br>0歳から就学前の子ども、保護者対象<br>辰巳ふれあいセンターで開催                   | ・広報「コスモス」で活動内容など発信しているが、配布地域に限りがあるため、辰巳全般に周知することができない<br>・辰巳台地域の住民参加が少ない | ・姿の見える活動を行うために、ホームページ、ブログなど広報の方法を検討                          |
|                                | 親子ふれあい<br>フェスタたつみ           |                                          | 年1回<br>辰巳公民館 体育室で開催                                                          |                                                                   |                                                                          |                                                              |
|                                | 子育ての会<br>「るんるん・はいはい」        |                                          | 年9回<br>辰巳公民館 視聴覚室で開催<br>・辰巳公民館共催による行事等イベント、子育てに関する講演の実施                      | ・参加者数の減少                                                          | ・今後は、ニーズに合ったより魅力的な内容を検討することにより、参加者数を増やしていく                               |                                                              |
| ○通いの場・居場所づくり                   | 居場所<br>「ほっとサロン」             | 地区社協                                     | 子どもから高齢者まで地域住民みんなの居場所を提供                                                     | 毎週月曜日(祝日は休み)開催<br>・隔月でイベント(ピアノ演奏、江戸芸など)を実施<br>・七夕、クリスマスなどのイベントも開催 | ・参加者の固定化                                                                 | ・男性の参加者が少ないので、男性が参加できるイベントなどを検討                              |
|                                | 通いの場                        | 各町会                                      | 地域活性化<br>引きこもり解消                                                             | 週1回・月1回<br>その他の開催日程は実施町会で個別に決定<br>高齢者同士あるいは世代間交流                  | ・実施できる会場の確保<br>・参加者を町会単位にするか地域を広げるか(経費)<br>・実施主体を近隣町会との合同で行えるか           | ・高齢者間親睦もひとつだが、長い経験から会得したことを次の世代へのレクチャー(おばあちゃんの知恵袋)に主眼を置くのもいい |

| 活動・事業名                | 実施主体               | 実施目的                                      | 活動・事業の内容                                         | 現状の課題                                                  | 今後の方向性                                                                             |                                                       |
|-----------------------|--------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| ○通いの場・居場所づくり          | 市原いいあんばい体操         | 琢心会<br>地域包括支援センター<br>たつみ                  | 介護予防・日常生活支援総合事業として、高齢者を対象に体操教室を開催することにより、健康増進を図る | 毎週月・木曜日<br>ケアハウス辰巳彩風苑で開催                               | ・更なる高齢化が進んだ際に、現状の規模が維持できるかが課題<br><br>・開催場所の増加方法                                    | ・高齢者向けの話題等を提供していく                                     |
| ○高齢者の日常的な見守り活動        | 安心生活見守り支援事業（見守り支援） | 地区社協<br>辰巳福祉ネットワーク<br><br>民児協<br><br>連合町会 | 高齢者世帯への見守り支援を行うことにより、地域で安心して暮らせるための支援を実施         | 75歳以上の高齢者を対象に、見守りを希望する方に対して安心訪問員による定期的な見守り支援（声掛けなど）を行う | ・見守りを本当に必要とする人が希望しない場合がある<br>・支援対象者の情報が得られないため、事業の拡充が困難                            | ・地域全体での見守りに対する意識の向上を目指す<br>・近隣での見守り活動が実施できるように取り組みたい  |
| ○広報・啓発の充実             | 広報紙「コスモス」の発行       | 辰巳福祉ネットワーク（広報部会）                          | 地域福祉に係わる情報の発信、活動の周知などを目的とし、広報紙「コスモス」を発行する        | 辰巳台地区社協、辰巳福祉ネットワークの活動報告や地域の情報の発信年5回発行                  |                                                                                    | ・ホームページの検討                                            |
| ○歳末たすけあい運動の推進         | 福祉バザー<br>歳末たすけあい募金 | 地区社協<br><br>連合町会                          | 地域福祉の推進や、在宅福祉の事業拡充を目指し、共同募金会の「歳末助け合い運動」への協力として開催 | 地域住民や関係機関、各種団体との協働活動で、バザー献品を町会、未組織地域に依頼し福祉バザーを開催する     | ・献品も年々減少し、バザーの開催が懸念される<br>・各種団体の構成員の年齢も上がり、活動力の減少が懸念される<br>・会場周辺での違法駐車・駐輪による近隣への迷惑 | ・福祉への貢献であれば、バザー以外での方法も視野に入れ検討する<br>・人材の確保や、規模の縮小も検討する |
| ○敬老のつどいの実施            | 敬老のつどい             | 地区社協<br><br>連合町会                          | 高齢者の長寿のお祝いとして開催。市民の敬老者への理解を得るとともに、福祉の増進への寄与を図る   | 地域の75歳以上の高齢者を対象に、辰巳公民館他、町会毎の実施。演芸等を楽しみながら住民間の交流を促進する   | ・高齢化の進行により、会場や予算の確保が難しくなる<br>・個人情報保護法により、対象者の把握が困難になる                              | ・市の方針により、今年限りの開催となった。次年度から新事業「通いの場」としての展開を図る          |
| ○障がい者の理解<br>ふれあいの場づくり | ポッチャ               | 辰巳福祉ネットワーク（障がい者支援部会）                      | 軽スポーツを通じて障がい者と地域の人々の交流を広げる                       | 年数回<br>辰巳公民館、彩風苑、地区内小学校体育館で実施                          | ・参加者の増加                                                                            | ・障がい者だけでなく、高齢者や子どもにも参加してもらえよう内容を検討                    |
|                       | バリアフリー体験講座         |                                           | 体験を行うことにより、障がいへの理解を深める                           | 年数回実施<br>車椅子やアイマスクでまちを歩き、お店を利用し、日常生活の一部を体験する           | ・参加者の固定化                                                                           | ・内容を考えながら参加者を増やす検討                                    |
|                       | バリアフリーウォーキング       |                                           | 障がい者と健常者の交流を深め、障がいへの理解を深める                       | 年一回実施<br>視覚障がい者の方と部会のメンバーが辰巳のまちを会話しながら散歩する             | ・参加される障がい者の固定化                                                                     | ・実施回数の増加を検討                                           |
|                       | ボランティア活動           |                                           | 障がい者との交流                                         | 福祉作業所「ぼれぼれ」で作業の手伝い                                     | ・現在仕事量が少なく、ボランティア依頼が少ない                                                            | ・作業所と相談し、事業の展開を検討                                     |

基本目標2. みんなの生活を支えるための体制づくり

| 活動・事業名            | 実施主体                       | 実施目的                                                                   | 活動・事業の内容                                                                                                                                      | 現状の課題                                                                                                                       | 今後の方向性                                                                                                               |                                                                           |
|-------------------|----------------------------|------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| ○身近な相談窓口の充実       | 相談支援事業<br>「よろず相談どころ」       | 民児協                                                                    | 地域に身近で、安心して相談できる場所の設置                                                                                                                         | 毎月1回第1日曜日<br>辰巳公民館 会議室で実施                                                                                                   | ・事業の周知が必要                                                                                                            | ・現在は月1回の実施なので、電話などでいつでも相談できる方法の検討                                         |
| ○高齢者の困りごとの相談支援    | 相談支援                       | 地域包括支援センター<br>たつみ                                                      | 高齢者の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する                                                                                                                   | ボランティア等の紹介や介護保険申請代行、介護サービス利用支援、高齢者在宅福祉サービスの紹介、他相談機関との連携                                                                     | ・高齢者だけでなく、複数の課題を抱える方が増加している                                                                                          | ・介護保険制度の方向性として、住民主体による支援などの活用                                             |
| ○介護予防・介護者等への支援    | 介護予防教室<br>介護者教室            |                                                                        | 地域高齢者の身体機能の維持・向上                                                                                                                              | 各地域内の介護予防教室や介護者教室の支援                                                                                                        | ・参加者の増加                                                                                                              | ・地域のニーズをより把握し、テーマを考えて実施                                                   |
|                   | 認知症サポーター養成講座               |                                                                        | 認知症になっても安心して暮らせるまちを目指す                                                                                                                        | 認知症サポーターの養成                                                                                                                 | ・地域内で若い世代の認知症サポーターが不足                                                                                                | 地域内の小中学校での認知症サポーター養成講座の開催                                                 |
| ○住民参加型在宅福祉サービスの推進 | 日常生活支援事業<br>「たすけあい辰巳ねこの手」  | たすけあい<br>辰巳ねこの手                                                        | 高齢・障がい・妊娠等により日常生活に困難を抱えている人を対象に、地域の住民同士が「お互い様」の気持ちで支え合うことにより、親近感を持ち合い、温かい人間関係を育て、住みよいまちづくりの一助を目的として実施                                         | 部屋の掃除、庭の草取り、枝払いなど日常生活を送るうえで必要不可欠であるのに出来なくなっていることを、低料金で解決する<br>利用会員に1時間800円の利用料を支払ってもらい、協力会員に1時間700円の作業料を支払う。差額100円を会の運営費とする | ・作業をしてくれる協力会員が不足しており、また、高齢化の問題<br>・利用会員としてサービスを求めている方への周知不足<br>・コーディネーターと役員の不足                                       | ・様々な機会をとらえ、活動の紹介や宣伝を行う<br>・利用会員の満足を得られる良い仕事をするために、協力会員の研修を充実させる           |
|                   | 買い物代行<br>“おまかせくん”          |                                                                        | 高齢や障がい等による歩行が困難な方、妊娠や育児、介護等で外出困難な方に代わって買い物をし、日常生活の支障を解決することを目的として実施                                                                           | 1回の買い物量はスーパーの買い物カゴ2つ程度までとする<br>協力会員には1回に2軒までの買い物を依頼し、1軒あたり900円の作業料を支払う                                                      | ・利用者が少ない<br>・依頼者を同伴するのが理想だが、任意団体の実施には困難を伴う                                                                           | ・買い物に困難な方が多く居住しているような地域を重点にチラシを配布<br>・広報、地域行事等でのPR活動                      |
|                   | 配食サービス                     |                                                                        | 一人暮らし高齢者や高齢者世帯に、栄養バランスを考えられた献立をお届けし、食生活を正すことに寄与するとともに見守りの一助を担う                                                                                | 辰巳彩風苑の厨房で調理された昼食弁当を月2回配達する。                                                                                                 | ・1食300円を利用者負担としているが、実質200円は持ち出しのため、配食数に限界がある。さらに、配達する協力会員への作業報酬も重なるため、運営への負担が大きい                                     | ・地区内での見守り支援の定着もあり、見守りの役割も終わったと言える。また、コンビニや宅配業者による弁当配達が普及しているため、事業自体の検討を行う |
| ふれあい買い物ツアー        | たすけあい<br>辰巳ねこの手<br><br>琢心会 | 日用品の買い物に不自由する高齢者等への支援と併せて、自立した生活への支援、外出機会の提供、社会参加の機会提供、介護予防の推進を目的として実施 | 社会福祉法人琢心会の所有するデイサービス車両（運転手も含む）を提供してもらい、たすけあい辰巳ねこの手が主体となって実施。利用料金は無料とし、1回の実施で10名ほど利用者を募り、添乗員を1名手配する。現在は月2回、大塚地区の一部で実施。買い物先の協賛店舗はマックスバリュ辰巳台店とする | ・添乗員の作業料金（1回900円）車両費、運転手経費、運営費の拡充には限界がある                                                                                    | ・現在実施している地区以外にも買い物に困難をきたしている地区もあると考えられるので、協力団体との連携を図り検討していきたい<br>・医療法人、学校法人などの協力を得られると事業の継続性があがると考えられる。また、通院支援も検討したい |                                                                           |

| 活動・事業名              | 実施主体            | 実施目的               | 活動・事業の内容                                                                  | 現状の課題                                                                                                                | 今後の方向性                                 |                                                            |
|---------------------|-----------------|--------------------|---------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| ○地域包括ケアシステム構築への環境整備 | 高齢者地域支援<br>合い事業 | 地域福祉に係わる全ての<br>の団体 | 高齢者を地域で支えるための<br>「地域包括ケアシステム」の構<br>築に向けた環境整備を目的とし<br>て実施                  | 高齢者を地域で支えるための生活支<br>援サービスのあり方の検討                                                                                     |                                        | ・第2層協議体の設置                                                 |
| ○子育て家庭への支援          | 乳児家庭全戸訪<br>問事業  | 子育て家庭支援員協議<br>会    | 子育て家庭と行政をつなぐパイ<br>プ役として活動することによ<br>り、子育て家庭の孤立化を防ぎ、<br>子育てしやすい環境作りを目指<br>す | 4ヶ月児のいる全家庭を訪問し、<br>①育児に関する不安や悩みごとの傾<br>聴、相談<br>②子育てに関する情報の提供<br>③乳児やその保護者の心身の様子を<br>把握し、必要に応じて市へ連絡を取<br>り適切なサービスへと繋ぐ | ・対象者数の減少<br>・対象宅に表札が無く訪問に<br>苦労する      | ・行政との密な連携を図り事<br>業の継続をしていく                                 |
| ○高齢者の生きがい、<br>健康づくり | 各種サークル活<br>動等   | シニアクラブ             | 地域のシニア世代(60歳以上)<br>が心身ともに健康で艶やかな人<br>生を送れるよう活動を行う                         | ①ダンス、グランドゴルフ等各種サ<br>ークル活動(全13種)<br>②清掃・美化活動<br>③近隣公園の散策                                                              | ・対象年齢の方全員に活動の<br>周知ができていない<br>・活動場所の確保 | ・活動の周知が町会回覧等を<br>活用しているので、シニアク<br>ラブとして町会加入率促進<br>の協力をしていく |

### 基本目標3. みんなが安心・安全に暮らせるまちづくり

| 活動・事業名             | 実施主体           | 実施目的             | 活動・事業の内容                               | 現状の課題                                                                                              | 今後の方向性                                                                                     |                                                                                                       |
|--------------------|----------------|------------------|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○友愛訪問の推進           | 訪問・相談支援活<br>動  | 民児協              | 誰もが安心して生活できる地域<br>づくりのため実施             | ・一人暮らし高齢者、高齢者世帯、<br>子育て世帯、障がい者世帯等への訪<br>問や、行政からの要請による訪問活<br>動を行う。また、相談に応じて必要<br>な支援へと繋いでいく         | ・訪問に応じていただけない<br>家庭の孤立化が心配される<br>・町会未加入地域においては<br>情報が少ないため様子が分<br>かりにくい                    | ・民生委員の活動周知を行<br>い、地域住民の状況把握に努<br>めていく                                                                 |
| ○人名救助につながる<br>取り組み | 救急蘇生法          | 社会体育振興会          | 緊急時の人命救助につなげるこ<br>とを目的に実施              | 毎年6月<br>AED、脳梗塞、心肺停止等に関す<br>る講習会を開催                                                                |                                                                                            | ・現状活動の維持                                                                                              |
| ○防犯・交通安全活動         | 辰巳台学区内<br>公園調査 | 青少年育成辰巳地区民<br>会議 | 辰巳台学区内の公園の安全(防<br>犯)管理確認               | 年1回年度当初に実施<br>辰巳台学区内の公園の安全管理確認<br>を学校関係者、地域住民、各種団体<br>と協力し実施                                       | ・年1回ではあるが、公園管<br>理について行政任せにせず、<br>地域にとっても重要な居場<br>所でありゴミの管理につい<br>ても地域住民に重要な意識<br>付けとなっている | ・各種団体の協力により、<br>様々な立場の方の目線で安<br>全確認を行っており、地域に<br>とっても重要な居場所であ<br>ると意識付けされており、地<br>道な活動だが継続して実施<br>したい |
|                    | 地域<br>防犯パトロール  | 防犯協会             | 防犯活動の啓蒙                                | 学校長期休暇中に数回<br>地域団体、学校関係者と合同でパト<br>ロールする                                                            | ・人員確保<br>・パトロール時間の適正化                                                                      | ・防犯の拠点となるセンター<br>の設置                                                                                  |
|                    | 交通安全指導         | 交通安全協会           | 活動を通じて交通の安全を図る<br>各機関等との連携による活動の<br>推進 | ・交通安全運動期間中や、交通事故<br>多発警報発令時の街頭指導<br>・自動車運転者へのシートベルト着<br>用、自転車運転者や歩行者への交通<br>マナー呼びかけ<br>・児童への交通安全教室 | ・交通指導員の高齢化・人員<br>不足<br>・地域各種団体行事への参<br>加・協力が困難になりつつあ<br>る                                  | ・地域各種団体のご理解・ご<br>協力を得て、交通指導員の増<br>員・世代交代を図り、協会の<br>目的、地域貢献を果たす                                        |

#### 基本目標4. みんなが暮らしやすい環境づくり

| 活動・事業名           | 実施主体     | 実施目的                                    | 活動・事業の内容                                      | 現状の課題                                               | 今後の方向性                          |                                     |
|------------------|----------|-----------------------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
| ○再生資源の福祉活動への有効活用 | 資源回収活動   | 地区社協<br>連合町会<br>辰巳福祉ネットワーク<br>(フレッシュ部会) | ふれあいと支え合える街づくりを目指し、地区社協の運営資金の確保及び美化活動を目的として実施 | 毎週金曜日<br>辰巳病院等での実施<br>月1回<br>ウッドランド町会での実施(他5町会でも実施) | ・ボランティアの高齢化及び人員不足<br>・雨天時の回収の問題 | ・ボランティア確保のための取り組み強化<br>・雨天時の運営方法の検討 |
| ○地域内の環境整備・美化活動   | 基盤整備活動   | まちづくり協議会                                | 地域内の生活基盤・環境の安心・安全を目的として実施                     | 地域内の道路や街路樹、危険箇所の調査を行う                               |                                 | ・現状活動の維持                            |
|                  | 花植え・美化活動 |                                         | 地域内の美化及び地域住民の交流を目的として実施                       | マックスバリュ裏の花壇、神崎川周辺に花植え、草刈作業や、中央公園、東公園の清掃活動を行う        | ・夏場の人員の不足                       | ・更なる美化に向けて様々な花の種類を植えていく             |

#### 基本目標5. みんなの顔がつながる仕組みづくり

| 活動・事業名                           | 実施主体                      | 実施目的    | 活動・事業の内容                                                            | 現状の課題                                                                                             | 今後の方向性                                                                         |                                                      |
|----------------------------------|---------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| ○活動組織・団体、福祉施設等との連携・協働体制づくり       | 福祉関係者合同研修会                | 地区社協    | 地域の福祉活動団体、個人が一堂に会し、地域の現状や課題を話し合い、活動を実践することで、誰もが暮らしやすく住みやすい地域を実現するため | 参加者は各種団体、個人など100名以上が参加し、外部講師による講演、地域内の福祉活動者による実践発表、地域課題に関する分科会など                                  | ・内容の固定化<br>・分科会テーマの解決策が見出しにくいものが多い                                             | ・平成29年度で30回目を迎えるので、一つの区切りとしてプログラムの検討を行う              |
|                                  | 萬緑苑・彩風苑福祉祭り<br>萬緑苑・彩風苑夏祭り | 琢心会     | 施設入居者と地域ボランティア、地域住民との協働事業、また、開かれた福祉施設のイメージづくりとして実施                  | ・福祉祭り<br>毎年3月第1日曜日<br>・夏祭り<br>毎年7月最終土曜日<br>地域の福祉団体、企業など250名ほどのボランティアが運営に参加。収入の一部を地域福祉活動に回す財源としている | ・祭りの規模が広がり運営に関する負担が増大している<br>・消防法の厳格化により、ガスの取り扱いが難しくなっている<br>・学生ボランティアを集められないか | ・運営への課題はあるが、地域の福祉活動の象徴として、直接的な福祉効果が見込まれなくても継続維持をしていく |
|                                  | ミニ公開ケース研究会                | 更生保護女性会 | 社会を明るくする運動の一貫で、地域で研修を行う                                             | 7月の第1土曜日実施<br>様々な課題に対し講師を招き、地域、学校、PTA、生徒と一緒に、分科会で話し合う                                             |                                                                                |                                                      |
| ○地域の特性に則した福祉活動を推進するための地区行動計画の具現化 | 地区行動計画の推進                 | 地区社協    | 地域の福祉活動団体が協働して計画策定に取り組むことにより、一層の地域福祉活動の推進のきっかけづくりとする                | 地域内の福祉活動に取り組む団体が協働して地区の福祉活動に係る行動計画を策定する                                                           |                                                                                | ・平成30年度から平成34年までの4カ年の計画とし、今後は5カ年計画の策定に取り組んでいく        |

| 活動・事業名     |                            | 実施主体                   | 実施目的                                           | 活動・事業の内容                                                | 現状の課題                                               | 今後の方向性                                                                  |                                                                                       |
|------------|----------------------------|------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| ○学校との連携・協力 | 昔遊び                        | 辰巳福祉ネットワーク<br>(いきいき部会) | 小学校の総合学習への協力事業として実施                            | 小学校に出向き、昔の遊び、わら細工、七草粥の調理などで世代間交流を行う                     | ・各種経験者の高齢化                                          | ・若い方の参加を募り技術の伝承を図る                                                      |                                                                                       |
|            | 辰巳地区民会議<br>定例会             | 青少年育成<br>辰巳地区民会議       | 辰巳台学区内小中学校と各種団体との連絡調整、情報交換                     | 辰巳台学区内小中学校各種団体との連絡、情報交換の会議                              | ・地域内における各学校、各種団体との連絡、情報交換の場であり、各団体が顔の見える活動で重要な会議である | 各種団体にも個別の活動、行事があり活動負担にならないよう開催時間などの工夫が必要。今後も継続して開催                      |                                                                                       |
|            | 青少年健全育成<br>地域福祉標語募集        |                        | 青少年健全育成地域福祉標語募集及び標語看板設置により地域内意識啓発              | 隔年での実施事業<br>標語募集を各小中学校に依頼し生徒、児童から標語を募集し、看板設置により学校地域へ掲示  |                                                     |                                                                         | ・学校側先生方の協力もあつての事業で、学校の負担にならないよう留意して実施している。子供達の標語が地域に掲示されることにより、青少年の育成、地域福祉に良い促しになっている |
|            | 防犯・交通安全<br>指導、学習会          | 防犯協会<br>交通安全推進隊        | 児童が犯罪・交通事故に巻き込まれないよう学習会や見守りを実施                 | 辰巳台地区内小学校への防犯訓練、交通安全教室、通学路の見守り                          |                                                     |                                                                         |                                                                                       |
|            | あいさつ運動                     | 青少年相談員                 | 青少年に対し、大人から積極的に声を掛け、あいさつ及びコミュニケーションのある街づくりを目指す | 小、中学校の長期休暇明けに3日間のあいさつ運動を実施                              |                                                     | 市原市青少年相談員連絡協議会からの指示に従い活動を行う                                             |                                                                                       |
|            | つどい大会                      |                        | ミニバスケットを通じ、地区内小学校の交流を図る                        | 地区内小学校の男女ミニバスケット大会（優勝校は市原市の本大会に出場）の運営                   |                                                     |                                                                         |                                                                                       |
| ○地域住民間の交流  | 市民体育祭                      | 社会体育振興会                | 連合町会と協働し、住民間の交流及び体力の増進を目的として実施                 | 子どもから高齢者まで世代を問わない参加者による各種スポーツ競技の実施                      | ・参加者の減少<br>・会場のトイレが遠い                               | ・町会長の協力のもと、参加者の呼びかけを図る<br>・仮設トイレの設置に向けた検討<br>・対抗リレーの実施のため、各小学校にも協力を依頼する |                                                                                       |
|            | ラベンダーマル<br>シェ              | まちづくり協議会               | 地域住民の交流を図る新たな試みとして実施                           | 毎年6月第1日曜<br>中央公園を会場に、店舗、フリマ、イベント等実施                     | ・駐車場の不足<br>・人員の不足                                   | ・開催も5年を迎え、事業の認知度も上がってきた。特徴を活かし、安全で楽しめるイベントになるよう継続していく                   |                                                                                       |
|            | 日本語教室<br>「クラス・オン・<br>ジャパン」 | 京葉教育文化センター             | 地域・国際交流                                        | 在日外国人が対象の日本語教室<br>毎週水曜日 10:00~12:00<br>・参加者は市原市在住の主婦が中心 | ・ボランティアスタッフの高<br>齢化                                 |                                                                         |                                                                                       |
|            | トイトイ食堂                     |                        | 地域交流                                           | 子ども食堂として実施<br>毎月第1土曜日 15:00~18:00                       | ・予算の確保<br>・当事業を本当に必要として<br>いる人への周知                  | ・短いスパンで参加が少なくなってきたとしても継続していく                                            |                                                                                       |

| 活動・事業名    |              | 実施主体       | 実施目的      | 活動・事業の内容                                                                                                                         | 現状の課題                                                                                                                                                   | 今後の方向性                                            |
|-----------|--------------|------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| ○地域住民間の交流 | 歌の会          | 京葉教育文化センター | 地域交流      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者、伴奏者のもと叙情歌などを歌う会</li> <li>・不定期に高齢者施設への慰問を実施</li> <li>・毎月第1月曜日 14:30~18:00</li> </ul>  | ・ボランティアスタッフの継続性                                                                                                                                         | ・参加人数やスタッフの継続性などを鑑みて検討していく                        |
|           | アジアの隣人の為のバザー |            | 地域・国際交流   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・収益金を全額、アジアの為に活動する団体に寄付することを目的としたバザー</li> <li>・学校法人光の子学園光の子幼稚園、日本基督教団京葉中部教会と共催</li> </ul> | ・会場である光の子幼稚園が認定こども園になったことにより、開催日が11月3日となった。地区内秋祭りと重なるため多少スタッフ、参加者の分散があると思われる                                                                            |                                                   |
|           | 夏祭り          | 連合町会       | 地域の活性化・交流 | 連合町会主体の「夏祭り実行委員会」が主催し、地域の主だった活動団体が参加。例年8月12、13日の2日間、お盆時期に曜日に関係なく開催。辰巳台地区における夏の定番行事として定着している。                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催実行メンバーの固定化及び高齢化</li> <li>・内容のマンネリ化</li> <li>・開催日の問題（1日だけにするか）</li> <li>・開催場所（中学校グラウンド、夏季クラブ活動との調整）</li> </ul> | ・場所、開催日、内容（夜店含む）と今後検討すべき課題は多いが、継続しての存続開催は大前提としていく |

### 基本目標6. みんなで取り組むための基盤づくり

| 活動・事業名           |           | 実施主体 | 実施目的                                                                              | 活動・事業の内容                                                                                                                                      | 現状の課題                                                                                                                                          | 今後の方向性                                                                                             |
|------------------|-----------|------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○町会加入促進          | 町会加入促進委員会 | 連合町会 | 企業団地から一般宅地化への過渡状況にあり、新規定住地域における住民に対し町会への加入促進                                      | 地域より有志を募り問題点の洗い出しや、新規加入世帯をどう増やしていくかの具体的な活動内容や、実施についての検討                                                                                       | ・辰巳台地区の町会加入率は50%を切っており、地域共生社会のためには由々しき問題と捉えている                                                                                                 | ・加入促進委員会の提言を基に、その実施を確実に実行することが必要。そのためには各種団体とも歩調をとっていきたい                                            |
| ○地域を支える担い手の発掘・養成 | 人材育成事業    | 地区社協 | ①福祉体験教室（小・中学校）<br>未来を担う子ども達の思いやりの心や福祉活動への理解を深める<br>②中学生ボランティア<br>活動を通じて協調性や責任感を養う | ①福祉体験教室（小・中学校）<br>小学校…車椅子、アイマスク、不自由体験や当事者の体験談に学ぶ<br>中学校…心の障がいについての理解を深める。キャラバン隊「イチョウの会」による授業<br>②中学生ボランティア<br>地域行事などにボランティアとして参加し、地域住民との交流を図る | <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の見直しが必要</li> <li>・大勢の生徒を対象に一斉に事業を行う為、理解度に個人差がある</li> <li>・学校自体がボランティア活動について理解が統一されているかが不明</li> </ul> | ・現在の状況に則した障がいへのサポートを考慮し、実践できる体験内容の検討<br>・生徒自身が自主的にボランティアをする心を深めるとともに、保護者への理解も促していく                 |
|                  | 人材発掘事業    |      | 地域住民間の輪を広げ、新たな担い手の発掘を目的として実施                                                      | 福祉バザー&祭りやたすけあい辰巳ねこの手の協会会員の募集としてリーフレットを作成し、町会回覧や公民館文化祭にて配布。知人への呼びかけも行う                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・町会未組織への呼びかけ方法</li> <li>・行事自体の周知不足</li> </ul>                                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙コスモスに地域ボランティア特集記事など掲載</li> <li>・交流会、勉強会などの開催</li> </ul> |

| 活動・事業名               |                    | 実施主体           | 実施目的                                                                                                                                          | 活動・事業の内容                                                                                     | 現状の課題                                                                                                                                        | 今後の方向性                                                                                                                                |
|----------------------|--------------------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○地域を支える担い手の発掘・養成     | 夏の子供教室             | 琢心会            | 地域の子ども達に施設を開放し親しんでもらい、福祉を身近なものに感じてもらう。また、施設入居者の生きがいの場づくりにも繋がる                                                                                 | 子どもの夏休みの工作などを地域のボランティア、ケアハウスの住民が手伝う。陶芸、手芸の教室を開催する。近隣の小学校（辰巳台東、辰巳台西、白幡、湿津）の生徒が対象。余暇時間に施設見学も実施 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・類似した教室が民間でも実施されるようになり、また、少子化も相まって参加者の減少傾向が続いている</li> <li>・力作業は職員が中心となっており、重労働のため、職員負担が大きい</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉教育、開かれたイメージづくりのため継続していく。</li> </ul>                                                         |
|                      | そうめん流し             |                |                                                                                                                                               | 入居者と辰巳台東小学校の生徒にボランティアとして、竹切り、装置づくり、容器づくりを体験してもらう。                                            |                                                                                                                                              |                                                                                                                                       |
| ○地域福祉の財源確保に向けた取り組み強化 | 賛助会費制度             | 地区社協           | <ul style="list-style-type: none"> <li>ほっとサロン運営費及び地域福祉活動の充実を図る</li> <li>各種福祉活動団体の活動資金の確保。地域住民のコミュニケーションの場として、また、福祉への関心や理解を深めるために実施</li> </ul> | 毎年9月に賛助会員募集のチラシのポスティング、町会回覧の実施。ポスター等での周知。継続の方には手紙にて依頼                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体の構成人員の年齢も上がり、活動力の減少が懸念される</li> <li>・会場周辺での違法駐車・駐輪による近隣への迷惑</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種福祉活動団体の協力が重要なため、連携をさらに深めていく</li> </ul>                                                      |
|                      | 福祉祭り               |                |                                                                                                                                               | 各種福祉活動団体の活動資金の確保。地域住民のコミュニケーションの場として、また、福祉への関心や理解を深めるために実施                                   |                                                                                                                                              |                                                                                                                                       |
| ○地域福祉活動拠点の確保         | 辰巳ふれあいセンター等施設設備の解放 | 琢心会            | 地域ボランティアの活動拠点を提供することで、地域福祉の活性化を図る                                                                                                             | ケアハウス彩風苑の一部を整備し、住民ボランティア活動の拠点として提供する。また、会議室も解放し、子育て支援などにも活用する                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共資産の見直し等により、新たな単独の公共施設の建設が難しい</li> </ul>                                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムの先進事例として積極的にPRを図りたい</li> <li>・「地域共生社会」実現のための検討会に行政も参加し、官民知恵を出し合い、目標を達成する</li> </ul> |
|                      | 地域活動拠点設置促進         | 辰巳台地区地域活動拠点検討会 | 幼児から高齢者がなんでも相談できる「相談どころ」、地域住民が憩える「交流の場・コミュニティ」の場所の確保                                                                                          | 住民が主体となり行政の協力を得ながら、「地域共生社会」の実現を目指し、地域福祉における活動拠点の設置に向けた検討を進める                                 |                                                                                                                                              |                                                                                                                                       |

## 7. 計画の進行管理

計画は、進捗状況を確認したうえで評価し、必要に応じて見直します。

また、個別事業については単年度ごとに、各事業実施団体の事業計画に反映していただき、それぞれ当該年度末に実施状況の評価を行い、必要に応じて次年度の事業計画に反映していただきます。

計画全体の進行管理については、計画策定作業にあたった地区行動計画策定委員会の構成メンバーを中心に再構成した「辰巳台地区行動計画推進委員会」で行います。

地域の多くの方々から、ご意見や課題解決に向けての方策をお寄せいただくため、平成30年2月4日に帝京平成大学千葉キャンパスを会場に開催した「第30回辰巳台地区地域福祉関係者合同研修会」における分科会で、次の7つのテーマについてご議論いただきました。

## 【地域が目指すもの】

※ 分科会毎のテーマです。

### ①町会加入率のアップを目指して！

- ・みんなが加入する「魅力ある町会・自治会」づくり

### ②広報力をアップしよう！

- ・地域住民みんなが知って、理解して、参加する地域づくり

### ③活動の担い手づくり、仲間の輪を広げよう！

- ・誰もが地域福祉活動、ボランティアに参画する仕組みづくり

### ④居場所の充実を！

- ・高齢者にとって生きがいの場、交流の場、元気になる場となる「通いの場」づくりと、誰もが「集い、語らい、楽しむ」ふれあいの場づくり

### ⑤地域の子どもは地域で！

- ・「地域の子どもは地域で支え、育てる」をモットーに「子ども食堂・子どもの居場所」づくり

### ⑥障がいを持つ方も一緒に！

- ・障がいを持つ方が、地域活動に普通に参加できるまちづくり

### ⑦外国人も一緒に！

- ・地域に住む外国人も一緒になって取り組むまちづくり

## 《会場風景》



## 《資料編》

### 1. 辰巳台地区にある社会資源

| 区 分            | 種 別                               | 施 設 名                      |
|----------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 保健・福祉          | 地域包括支援センター(1)                     | 地域包括支援センターたつみ              |
|                | 特別養護老人ホーム(1)                      | 辰巳萬緑苑                      |
|                | 老人保健施設(1)                         | 辰巳ナーシング・ヴィラ                |
|                | ケアハウス(1)                          | 辰巳彩風苑                      |
|                | 知的障がい者施設(1)                       | 小規模福祉作業所ぼれぼれ               |
|                | 居宅介護支援事業所(2)                      | 辰巳台クリニック                   |
| 介護サポート辰巳       |                                   |                            |
| 子育て・教育         | 保育所(1)                            | 辰巳保育所                      |
|                | 幼稚園(1)                            | 市原マリア・インマクラダ幼稚園            |
|                | 認定こども園(2)                         | 光の子幼稚園                     |
|                |                                   | 辰巳台幼稚園                     |
|                | 子育て支援センター(1)                      | 辰巳保育所「なすな」                 |
|                | 小学校(3)                            | 白幡小学校                      |
|                |                                   | 辰巳台西小学校                    |
|                |                                   | 辰巳台東小学校                    |
|                | 中学校(1)                            | 辰巳台中学校                     |
|                | 看護学校(1)                           | 千葉労災看護専門学校                 |
|                | 放課後児童クラブ(4)                       | 辰巳台西小学校第1児童クラブ             |
| 辰巳台西小学校第2児童クラブ |                                   |                            |
| 辰巳台東小学校児童クラブ   |                                   |                            |
| 白幡小学校児童クラブ     |                                   |                            |
| 防 災            | 避難場所<br>小学校(3)<br>中学校(1)          | 白幡小学校                      |
|                |                                   | 辰巳台西小学校                    |
|                |                                   | 辰巳台東小学校                    |
| 避難所 公民館(1)     | 辰巳公民館                             |                            |
|                | 福祉避難所<br>特別養護老人ホーム(1)<br>ケアハウス(1) | 辰巳萬緑苑                      |
| 辰巳彩風苑          |                                   |                            |
| 行政<br>コミュニティ   | 市役所支所(1)                          | 辰巳台支所                      |
|                | 公民館(1)                            | 辰巳公民館                      |
|                | 町会(自治会)(35)                       |                            |
| 商業施設           | コンビニ(5)                           | セブンイレブン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ等 |
|                | スーパー(3)                           | マックスバリュ、せんどう、ジェイソン         |

|      |            |                                       |
|------|------------|---------------------------------------|
|      | ホームセンター(1) | ケーヨーデイツー                              |
| 医療機関 | 総合病院(2)    | 千葉労災病院、辰巳病院                           |
|      | 診療所(5)     | 辰巳台クリニック、斉藤クリニック、あさりクリニック、遠藤医院、奥田外科医院 |
|      | 薬局(8)      | ウェルシア、マツモトキヨシ、ヤックストラッグ等               |
| 交通機関 | バス路線(4)    |                                       |
| 金融機関 | 銀行(2)      | 千葉銀行                                  |
|      |            | 千葉興業銀行                                |
|      | 郵便局(2)     | 辰巳台西郵便局                               |
|      |            | 辰巳台東郵便局                               |

## 2. 辰巳台地区行動計画の策定経過

| 開催日               | 会議名                     | 内 容                       |
|-------------------|-------------------------|---------------------------|
| 平成 29 年 10 月 28 日 | 第 1 回<br>辰巳台地区行動計画策定委員会 | 委員長の選出、計画策定のスケジュール確認等     |
| 平成 29 年 12 月 9 日  | 第 2 回<br>辰巳台地区行動計画策定委員会 | 地域課題と現行の活動・事業の検証等         |
| 平成 30 年 2 月 4 日   | 第 30 回<br>地域福祉関係者合同研修会  | 地域課題の解決に向けた検討(分科会による実施)   |
| 平成 30 年 2 月 17 日  | 第 3 回<br>辰巳台地区行動計画策定委員会 | 第 30 回合同研修会の分科会についての意見交換等 |
| 平成 30 年 3 月 31 日  | 第 4 回<br>辰巳台地区行動計画策定委員会 | 素案の読み合わせと内容の検討            |
| 平成 30 年 4 月 14 日  | 第 5 回<br>辰巳台地区行動計画策定委員会 |                           |

### 3. 辰巳台地区行動計画策定委員会名簿

| 団体名                    | 役職    | 名前     | 備考             |
|------------------------|-------|--------|----------------|
| 辰巳台地区社会福祉協議会           | 会長    | 花井 耕   | 策定委員長          |
| 辰巳台地区社会福祉協議会           | 事務局長  | 上符 玲子  |                |
| 辰巳台地区社会福祉協議会           | 事務局次長 | 樽見 せい子 |                |
| 辰巳福祉ネットワーク             | 会長    | 富士野 三男 |                |
| たすけあい辰巳ねこの手            | 代表    | 深谷 みどり |                |
| 辰巳台地区連合町会              | 会長    | 上杉 忠雄  |                |
| 辰巳台地区連合町会              | 副会長   | 杉山 純   |                |
| 辰巳台地区<br>民生委員児童委員協議会   | 会長    | 小出 洋子  |                |
| 辰巳台地区<br>民生委員児童委員協議会   | 部会長   | 大野 彰久  |                |
| 辰巳台地区社会体育振興会           | 会長    | 中山 安久  |                |
| 市原地区更生保護女性会<br>辰巳支部    | 支部長   | 三浦 雅子  |                |
| 辰巳台シニアクラブ              | 会長    | 草野 國好  |                |
| 辰巳台地区まちづくり協議会          | 会長    | 北脇 義雄  |                |
| 子育て家庭支援員協議会<br>辰巳支部    | 支部長   | 臼井 典子  |                |
| 市原市青少年相談員連絡<br>協議会辰巳支部 | 支部長   | 清水 喜浩  |                |
| 市原市青少年育成辰巳地区民<br>会議    | 会長    | 合谷 修   |                |
| 教育関係者                  | 理事長   | 石丸 和人  | 学校法人<br>光の子幼稚園 |
| 高齢者施設                  | 理事長   | 小出 浩丸  | 社会福祉法人<br>琢心会  |
| 地域包括支援センターたつみ          | センター長 | 菊池 信子  |                |

発行元  
辰巳台地区社会福祉協議会  
辰巳ふれあいセンター内  
〒290-0178 神崎263-1辰巳彩風苑B1F  
TEL&FAX 0436-75-5116  
開館日 毎週 月・水・金・土 10:00~15:00